

事 務 連 絡
令和 4 年 9 月 1 日

各都道府県消防防災主管課 御中

消防庁危険物保安室

令和 4 年度危険物安全週間推進行事の実施結果の情報提供について

危険物行政の推進については、かねてより特段の御配意をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、標記の件について、「令和 4 年度危険物安全週間推進行事の実施結果について」（令和 4 年 5 月 27 日付け消防危第 118 号）により、今後の危険物安全週間推進事業をより効果的に実施し、危険物保安を推進する参考資料として、周知を希望する取組み等があれば情報提供いただくようお願いしておりましたところ、別添 1 のとおり、20 件の情報提供をいただきました。来年度の危険物安全週間推進行事の検討にあたっては、より効果的な実施に向けてこれらの資料を参考にさせていただければ幸いです。

また、これらの実施結果については、広く一般の方々にも知っていただき、危険物の保安に対する意識の高揚を図るため、消防庁ホームページでも公開しております。

貴職におかれましては、貴都道府県内の市町村（消防の事務を処理する一部事務組合等を含む。）に対して、この旨周知くださいますようお願いいたします。

消防庁ホームページ

<https://www.fdma.go.jp/mission/prevention/post-12.html>

(連絡先)

消防庁危険物保安室 小川、田部

T E L 03-5253-7524 (直通)

F A X 03-5253-7534

E-mail fdma.hoanshitsu@soumu.go.jp

情報提供があった消防本部一覧

- 岩手県
 - ・一関市消防本部

- 宮城県
 - ・塩釜地区消防事務組合消防本部

- 茨城県
 - ・筑西広域消防本部

- 埼玉県
 - ・児玉郡市広域消防本部

- 新潟県
 - ・小千谷市消防本部

- 石川県
 - ・白山野々市広域消防本部
 - ・能美市消防本部

- 福井県
 - ・嶺北消防組合消防本部
 - ・永平寺町消防本部

- 岐阜県
 - ・岐阜市消防本部

- 静岡県
 - ・下田地区消防組合下田消防本部
 - ・御前崎市消防本部

- 大阪府
 - ・高槻市消防本部
 - ・柏原羽曳野藤井寺消防組合消防本部
 - ・泉大津市消防本部

○奈良県

- ・奈良県広域消防組合消防本部

○鳥取県

- ・鳥取県東部広域行政管理組合消防局

○広島県

- ・福山地区消防組合消防局

○熊本県

- ・熊本市消防局
- ・山鹿市消防本部

合計 20 件

様式 1

都道府県名又は消防本部名 _____ 一関市消防本部 _____

<p>1 行事項目</p>	<p>広報啓発</p>
<p>2 行事内容</p>	<p>一関地区危険物安全協会と連携して、6月4日（土）地元新聞（岩手日日）のラテ面右上に、危険物安全週間を推進する広告を掲載した。 （推進標語とポスターをイメージし関連づけた内容としました。）</p> <div data-bbox="858 562 1310 853" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;">拡大</p> <div data-bbox="580 891 1166 1682" data-label="Image"> </div>

様式 1

消防本部名 塩釜地区消防事務組合消防本部

1 行事項目	講習会・広報啓発
2 行事内容	<p>① 職員研修会（オンライン研修）の実施 当組合職員に対し、危険物の保安に関する研修（Web会議システムを使用したオンライン研修）を実施した。</p>  

- ② 給油取扱所での注意事項等を掲載したリーフレットを配布
管内高校3年生（1,935名）及び自動車学校（100校）へ給油
取扱所での注意事項等を掲載したリーフレットを配布した。



③ 危険物安全週間の広報付きネームプレートの掲示

危険物安全週間中、全職員の制服等に危険物の保安に関する広報付きのネームプレートを掲示した。



様式 1

都道府県名又は消防本部名 筑西広域消防本部

1 行事項目	広報啓発
2 行事内容	<p style="text-align: center;">「令和4年度 第15回ふれあいあじさい祭り」出演</p> <p>日 時 令和4年6月11日（土） 9：00～14：00</p> <p>場 所 茨城県県西生涯学習センター</p> <p>参加人数 一般市民 約1500名 消防職員 8名</p> <p>目 的</p> <p>・危険物安全週間に伴い危険物の保安に対する意識を市民の方々へ啓発するとともに危険物の取扱いに伴う火災の危険性及び危険物を安全に取扱う知識を分かりやすく周知し、危険物が起因となる災害を未然に防ぐため努める。また、危険物燃焼実験の見学や煙体験、消火器体験等をしていただくことにより有事における身の安全確保に加え、実践的な行動につながるような力を身につけてもらうこと。</p> <p>実施内容</p> <p>・煙体験、水消火器体験、消防車両の展示、住宅用火災警報器体験、危険物燃焼実験、危険物に関するリーフレットの配布、桃太郎旗の設置（危険物安全週間実施中・火の用心）</p>



様式 1

都道府県名又は消防本部名 児玉郡市広域消防本部

1 行事項目	訓練・講習会
2 行事内容	<p>危険物安全週間の機会を捉え、翌週の6月15日に児玉郡市防火安全協会との共催により、危険物施設を有する管内の株式会社タムラ製作所において、特別講習会を行いました。</p> <p>講習会の内容は、株式会社タムラ製作所と消防本部との合同消防訓練で、地震による火災を想定し、当事業所の初動体制と、消防車両での放水やはしご車での人命救助などを行い、その訓練を協会員が見学し、訓練終了後、当事業所の安全管理担当者から講話を聴講するというものでした。</p> <p>講習会当日はあいにくの天候により、残念ながら合同訓練は中止となりましたが、事業所の安全管理の取り組みについて講話をしていただきました。</p> <p>参加者からは「訓練が中止になり残念だったが、基準レベル以上の安全衛生管理であると感じ、参考になった」などの声があり、他社の取り組みが伺える、良い機会となりました。</p> 

様式 1

都道府県名又は消防本部名 小千谷市消防本部

1 行事項目	訓練
2 行事内容	<p>危険物施設を有する事業所における消防訓練の実施</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 実施事業所 オン・セミコンダクター新潟株式会社 2 施設区分 一般取扱所×2 屋内タンク貯蔵所×5 屋内貯蔵所×1 3 参加人員 450名 4 内 容 <ol style="list-style-type: none"> (1) 参加者 普通勤務職員、隔日勤務職員、協力会社職員が参加し、実働訓練を実施した。 (2) 想 定 C棟4階クリーンルーム内で火災が発生し、初期消火実施するが失敗、全館に火災が拡大する想定で最寄の棟から段階的に避難を実施後、屋外広場にて点呼を行う。 5 消防本部所感 本年、村上市で発生した大規模工場での夜間の火災において、従業員のほかアルバイト従業員が犠牲になったこともあり、24時間操業の危険物施設を有する事業所において、隔日勤務職員及び協力会社職員の参加による訓練を実施したことは有意義である。

オン・セミコンダクター新潟(株)火災想定防災訓練写真

・訓練実施日：2022年6月10日（金）

初期消火



119番通報



防火扉潜戸通過



屋外へ避難場所へ避難



点呼



様式 1

都道府県名又は消防本部名 白山野々市広域消防本部

1 行事項目	その他（合同研修）
2 行事内容	<p>1 行事名 合同研修（意見交換会・警防調査）</p> <p>2 目的 事業所と消防機関が災害時の初動について意見交換を行い、災害時、双方が迅速・的確な行動ができることを目的とする。 ※事前に双方で質疑を作成し、質疑を基に意見交換を実施する。</p> <p>① 事業所 自衛消防隊の活動マニュアルについて、消防機関の意見を反映させ、現状に即した形で更新したい。</p> <p>② 消防 事業所敷地内の状況把握、危険物施設の消火活動時の留意事項の再確認、先着消防隊の事業所到着時から活動開始までの行動を再確認したい。（事業所間の情報のやり取りも含む）</p> <p>3 内容 (1) 意見交換</p> <p>① 災害発生時（火災・危険物流出）に先着消防隊が必要とする情報について</p> <p>② 事業所内の災害地点までのアクセス方法、有事の際の危険物施設の稼働状況、消防活動空地及び消防用水の給水方法について</p> <p>③ 自衛消防隊の活動マニュアル及び保有資器材について</p> <p>④ 消防隊が到着までにできることの再確認について</p> <p>⑤ 泡消火設備（屋外：移動式）の使用時の留意事項について</p> <p>⑥ 事業所の概要について（製造工程、主力製品、事業所内の状況）</p> <p>⑦ 全国の危険物に係る事故事例（火災編・流出編）内の「防災活動上の問題点」の紹介</p> <p>(2) 警防調査</p> <p>① 進入経路（守衛室の状況、構内道路、配管ラックの高さ）</p> <p>② 水利情報（位置、部署位置、水量及び給水方法）</p> <p>③ 平時の際の構内道路の状況（危険物の運搬、荷卸し等）</p> <p>④ 危険物施設の位置、構造及び設備（予防課危険物係が説明）</p>

4 結果

事業所と消防機関（先着消防隊）が意見交換を行い、災害発生時の初動体制を再確認する。本意見交換会で出た課題・検討事項を精査し、保安体制強化に繋がるよう継続して意見交換を実施する予定である。

5 意見交換実施事業所

D I C株式会社 北陸工場

危険物施設の概要

製造所	8 施設
一般取扱所	8 施設
屋内貯蔵所	4 施設
屋外貯蔵所	2 施設
屋外タンク貯蔵所	4 2 施設

合同研修（意見交換会・警防調査）



【事前研修】

危険物規制事務を行っていない職員に対し、予防課危険物係が危険物の性状・消火方法及び危険物施設の基本的な事項をパワーポイントを用いて説明する。



【意見交換会】

事業所と消防機関（消防隊・救急隊）が事前に送付した質問事項について、意見交換を行う。



【警防調査】

危険物の貯蔵・取扱い状況の確認及び危険物施設の位置、構造及び設備の状況を確認する。また、運搬容器に表示されている内容を確認する。



【警防調査】

自衛消防隊が使用する泡消火設備の状況を確認する。



【警防調査】

消防活動上の留意事項を確認する。



【警防調査】

敷地内に設置されている防火水槽の状況及び給水方法を確認する。

様式 1

都道府県名又は消防本部名

能美市消防本部

1 行事項目	立入検査・広報啓発
2 行事内容	<p>○危険物施設立入検査 実施施設数 5件（製造所）</p>  <p>○消防本部公式Instagramに危険物安全週間の身近に使われる危険物取扱いの広報啓発</p> 

様式 1

都道府県名又は消防本部名 嶺北消防組合消防本部

1 行事項目	訓練
2 行事内容	<p>【石油基地合同防災訓練】</p> <p>1 訓練想定及び目的</p> <p>令和4年6月21日（火）15時頃に、福井沖で発生した震度6の地震によりNo.13タンク（特定屋外タンク貯蔵所：灯油5,000KL）から火災が発生したとの想定で、石油基地自衛防災隊及び共同防災隊と消防機関との連携、災害時の効果的な緊急措置及び災害による被害の軽減化並びに防災意識の高揚を図ることを目的に訓練を実施した。</p> <p>2 訓練参加機関</p> <p>嶺北三国消防署 16名</p> <p>ジャパンオイルネットワーク(株)福井事業所 7名</p> <p>東西オイルターミナル(株)福井油槽所 2名</p> <p>共同防災センター 3名</p> <p>3 訓練写真</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;">    </div>

様式 1

都道府県名又は消防本部名 永平寺町消防本部

1 行事項目	立入検査・講習会・広報啓発
2 行事内容	<p>1. 立入検査 実施事業所数 34事業所 実施施設数 47施設</p> <p>内容 立入検査により事故防止を図るとともに、自主保安体制の推進並びに危険物取扱者免状の確認等により書き換え、保安講習未受講者の指導をする</p> <p>2. 講習会 開催日：令和4年6月29日（水） 対象者：管内事業所 17事業所 計22名</p> <p>内容 講義・・・「危険物流出事故における対策」 「危険物規制について（自主保安対策）」</p> <p>3. 広報啓発 「危険物安全週間」懸垂幕掲示（消防本部庁舎） 「危険物安全週間」のぼり旗掲示 永平寺町役場、永平寺町消防本部、禅の里道の駅周辺</p>

2. 講習会



3. 広報啓発



様式 1

都道府県名又は消防本部名

岐阜市消防本部

<p>1 行事項目</p>	<p>訓練</p>
<p>2 行事内容</p>	<p>岐阜市消防本部管内の給油取扱所にて、火災を伴う大規模地震を想定した消防訓練の実施をしました。訓練を通して、災害拡大防止に対する意識及び災害時における地域住民の燃料供給の拠所となる住民拠点サービスステーションの重要性を再確認しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 消火訓練の実施状況  <ul style="list-style-type: none"> ・ 非常用発電機作動訓練の実施状況 

様式 1

都道府県名又は消防本部名 下田消防本部

<p>1 行事項目</p>	<p>広報啓発</p>
<p>2 行事内容</p>	<p>令和4年6月5日から6月11日の危険物安全週間に伴う下田地区危険物安全協会の事業の一環として、同協会役員による巡回活動を実施しました。この活動には、予防課職員も同行し、下田市、河津町、南伊豆町、西伊豆町及び松崎町の会員事業所 91 施設を巡回したもので、各事業所では、ガソリンなどの危険物の貯蔵及び取扱いについて、安全性の確認並びに点検を実施し、事故防止を呼びかけました。また、巡回中に同協会から業務用消火器と危険物標語のポスターを配布し、安全意識の高揚を図りました。</p> <div data-bbox="512 752 1246 1301" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="512 1339 1246 1888" data-label="Image"> </div>

様式 1

都道府県名又は消防本部名 御前崎市消防本部

1 行事項目	訓練
2 行事内容	<p style="text-align: center;">危険物流出拡大防止訓練の実施について(報告)</p> <p>危険物安全週間に合わせて、御前崎市危険物安全協会、御前崎市消防本部及び御前崎市消防署が合同で危険物流出拡大防止訓練を下記の通りに実施いたしました。本訓練は、毎年行われており、危険物が流出してしまった際に、どの様に対応するかを危険物安全協会(事業所)及び消防機関が相互に確認し技術の向上、連携体制の強化を目的としております。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>日 時：令和4年6月10日(金) 午前9時00分から11時30分まで 場 所：御前崎市消防庁舎及び御前崎市新野川河口付近 参 加 者：御前崎市危険物安全協会 御前崎市消防本部 御前崎市消防署 訓練内容：オイルフェンス保管場所、取扱方法の確認 オイルフェンス展張訓練、油回収訓練 資 料：別添(写真)</p> <p style="text-align: right;">以上</p>

危険物流出拡大防止訓練

令和4年6月10日(金)



開会式



オイルフェンス投入準備



オイルフェンス投入



オイルフェンス展張完了



油吸着ロープ投入



油吸着ロープ回収

様式 1

都道府県名又は消防本部名 高槻市消防本部

1 行事項目	講習会
2 行事内容	<p>新型コロナウイルス感染症対策として規模を縮小し自衛消防セミナーを開催。</p> <p>セミナーの内容としては高槻市消防本部職員による講義「危険物施設の自然災害対策」、実技として「徒手搬送」「水消火器」を実施。</p> <p>外部から防災製品を扱っている株式会社みやこ職員による「災害時に備蓄品が必要な理由、備蓄品の選び方、備蓄品の保管」について講義を実施して頂きました。</p> 

様式 1

都道府県名又は消防本部名 柏原羽曳野藤井寺消防組合消防本部

1 行事項目	立入検査・広報啓発・その他
2 行事内容	<p>1、管内セルフ給油取扱所の11施設に夜間立入検査を実施しました。</p> <p>2、危険物安全強化月間中（7月）に管内給油取扱所の11施設にてレシートに標語を印字していただき広報を行いました。</p> <p>3、管轄3市広報誌及び消防本部ホームページに危険物安全週間に関する記事、令和4年度全国統一防火標語及び令和4年度危険物安全週間推進標語を掲載しました。</p> <p>4、懸垂幕及び消防本部玄関モニターにて広報活動を実施しました。</p> <p>5、優良危険物関係事業所の株式会社南海 代表取締役 村本 様に大阪府知事感謝状が贈呈されました。</p> <p>6、優良危険物事業所の株式会社オータニ 様に大阪府危険物安全協会地域安全活動表彰が贈呈されました。</p>

お知らせ

暮らしの情報

お知らせ
催し
募集・求人
教室・講座
スポーツ
相談

information

ご確認ください

新型コロナウイルス感染症対策のため、施設の休館や、行事を中止・延期する場合があります

市内施設の開催状況や、行事の開催の有無は、市ウェブサイトにまたは各担当課へお問い合わせください。
※申込み制の催しについては個別に連絡します。
また、行事への参加や施設利用の際は、マスクの着用や手洗いの徹底など、感染症対策にご協力をお願いします。



**▲市内施設の
開館状況および行事の中止
または延期の
お知らせ**

みんなで防ごう土砂災害

6月1日～30日は土砂災害防止月間です。近年、異常な集中豪雨により、土石流、がけ崩れなどの土砂災害が発生し、人命・家屋などに大きな被害が出ています。土砂災害に対する備えや、避難場所などをこの機会に再確認しましょう。

▼**がけ崩れ防災週間**
6月1日(水)～7日(火)
岡都市政策課
☎072・972・1597

消防本部からのお知らせ

◆**全国統一防火標語が決定**
お出かけは マスク戸締り火の用心

◆**危険物安全週間推進標語**
一連の 確かな所作で 無災害
消防庁では、危険物を取り扱う関係事業所をはじめ、広く国民の皆さんに危険物の保安確保を呼びかけるため、毎年6月の第2週（令和4年度は6月5日(日)～11日(土)）を「危険物安全週間」とし、危険物の保安に対する意識の高揚および啓発を全国的に推進しています。
※危険物には、私たちの身近なものでは、ガソリン、灯油、油性塗料などがあります。
岡柏原羽曳野藤井寺消防組合
消防本部 予防課
☎072・958・9928

献血にご協力を

時 6月7日(火)10時～12時、13時～16時
所 市役所本館前
持 献血カードまたは身分証明書
岡 献血推進協議会事務局
☎072・920・7381

課税課・納税課からのお知らせ

①**市民税・府民税の納付は納期限内に**
◎第1期納期限 6月30日(木)
②**6月は特別納税月間です**
税負担の公平性を確保するため、滞納処分など積極的な取り組みを実施します。滞納している方は、早期にご相談ください。
岡【納税の相談】
納税課 納税係
☎072・972・1537
【口座振替の相談】
納税課 管理係
☎072・972・1536
納税には、便利な「口座振替」をご利用ください。

③市民税・府民税

今年度の納税通知書は、6月9日(木)に発送します。
◎**年金からの天引き（特別徴収）**
①今年10月から新たに対象となる方
65歳以上（今年4月1日現在）で公的年金を受給している方※老齢基礎年金額が年額18万円未満の方や、介護保険料が年金から特別徴収されていない方は対象外
対象となる年金 老齢基礎年金など（遺族年金や障害年金は対象外）
徴収方法 公的年金に係る市民税・府民税の2分の1に相当する額を、6月と8月に納付書または口座振替で納付（普通徴収）していただき、残り2分の1を10月・12月・2月の各月に支払われる年金から天引き（特別徴収）します。なお、前年度に特別徴収が中止となった方も同様です。
②前年度から特別徴収が継続されている方
上半期の各月（4月・6月・8月）は、前年度の年税額の2分の1に相当する額の3分の1ずつを天引き（仮徴収）します。
下半期の各月（10月・12月・2月）は、6月に決定した年税額から上半期分を差し引いた残りの税額を天引き（本徴収）します。

岡課税課 市民税係
☎072・972・6241

国外転出される方へ

市税の納税義務者が日本から長期出国される場合、納税管理人を定める届け出が必要です。詳しくはお問い合わせください。
岡課税課 市民税係（窓口25番）
☎072-972-6241

Dear foreign residents,
If you are leaving Japan, it is necessary to appoint an agent of your tax payment before your departure.
For further information, contact the counter #25 or call 0729726241.

羽曳野けいさつ署

菅田 4-2-1 ☎ 072-952-1234

還付金詐欺の電話に注意

羽曳野警察署管内では、「還付金が戻ってきます。」など言われて、ATMに誘導し現金を振り込ませる電話(アポ電)が多数かかってきています。

携帯電話で通話しながらATMを操作している人を見かければ、「還付金が戻ってくると言われていませんか。」と声を掛けるなどした上で、警察への連絡をお願いします。

ご協力よろしく
お願いします。



柏羽藤消防組合消防本部からのお知らせ

令和4年度全国統一防火標語が決まりました!

「お出かけは マスク戸締り 火の用心」

☎ 予防課 ☎ 072-958-9928

危険物安全週間【6月5日(日)～11日(土)】

令和4年度危険物安全週間推進標語「一連の 確かな所作で 無災害」

関係事業所をはじめ、国民の皆様には危険物の保安の確保を呼びかけるため、毎年6月の第2週を「危険物安全週間」とし、危険物の保安に対する意識の高揚および啓発を全国的に推進しています。

【危険物とは】 ガソリン、灯油、油性塗料など。

☎ 予防課 ☎ 072-958-9928

【公式】Instagramはじめました!

各種イベントや訓練などの模様を分かりやすくお伝えします。

☎ 消防課 ☎ 072-958-9937



KHF.FD.119

社会福祉法人 **羽曳野市社会福祉協議会** 総合福祉センター(市役所別館)2階 ☎072-958-2315 FAX072-958-3853
http://www.hasyakyo.net/ Eメール: hasyakyo@alpha.ocn.ne.jp

愛の献血にご協力を♡(400ml 限定)

7月26日(火) 10:00～16:30 羽曳野市役所(羽曳野ロータリークラブ共催)

*献血カードをお持ちの方は、【献血方法別の次回献血可能日】をご確認ください。

*受付時に本人確認書の提示をお願いする場合があります。

「ベビっこひろば」～コーナー遊び～

☎ とき 6月2日(木) 10:00～11:00

☎ 場所 ベビーハウス社協 2階 なかよしひろば ☎ 対象 地域の親子 ※要予約

☎ 問 ベビーハウス社協 ☎ 072-930-0240

善意のご寄付ありがとうございます

四ツ葉のクローバー 涌元 順子	¥2,000
羽曳野市環境衛生事業協同組合	¥150,000
浅田 照次	¥20,000
浅田 悦弘	¥10,000
堀ノ内 玉江	¥10,000
服部 品子	¥3,000
匿名	¥2,000

(令和4年4月 敬称略)

公益社団法人 **羽曳野市シルバー人材センター** 野々上 4-5-12 ☎ 072-936-1500 FAX 072-936-1511
http://habikinosc.ec-net.jp Eメール: habislv@silver.ocn.ne.jp

シルバー会員募集中

☎ 対象 市内在住の60歳以上の健康で働く意欲があり、事業趣旨に賛同していただける方。

☎ 入会 入会説明会(必須)後、申込書類・(※)年会費2,000円を期日までに提出してください。(※)令和4年4月分～令和5年3月分(入会日から1年分ではありません。)

☎ <<入会説明会>> 事業説明・入会手続きの案内など ※出張の説明会も実施。

市役所別館 2階 研修室	6月7日(火)・7月12日(火) 13:30～
シルバーワークプラザ 研修室	6月17日(金)・7月22日(金) 13:30～

介護職員初任者研修講座(旧ホームヘルパー2級課程に相当)

☎ 【開催予定】 日程が決まり次第、掲載します。

☎ [第3回] 10月～ [第4回] 令和5年1月～

☎ 費用 一般 39,400円、シルバー会員・学生 30,400円(税・テキスト代込)

シルバー人材センターへの仕事依頼

☎ 公共的、公益的な団体です。安心して仕事をお任せください。見積無料! お気軽にご依頼ください。

☎ 【軽作業】 【施設管理】 【一般・経理事務】 【筆耕・毛筆】 【修理】 【家事援助・介護サービス】



柏原羽曳野藤井寺消防組合
はい、消防本部です ☎958・0119



定期救命講習(普通救命講習Ⅰ)

AED(自動体外式除細動器)の使用方法を含めた応急手当の講習会です。

日時 7月9日(土) 13時30分～16時30分

※WEB講習終了者は14時30分～16時30分

※当消防組合ホームページでWEB講習を受講し、受講証明書をお持ちの方は、2時間の実技講習のみで修了書を発行します。

場所 羽曳野市立陵南の森総合センター
(羽曳野市島泉8-8-1)

※駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

対象 市内在住・在学・在勤の方

定員 先着20人

申込方法 6月10日(金)9時から電話で。

※必ずお問い合わせください。

申込・問合せ先 消防課 ☎958・9937



令和4年全国統一防火標語
「お出かけは マスク戸締り 火の用心」

危険物安全週間 6月5日(日)～11日(土)

令和4年度危険物安全週間推進標語

「一連の 確かな所作で 無災害」

消防庁では、毎年6月の第2週を「危険物安全週間」とし、危険物の保安に対する意識の高揚及び啓発を推進しています。

※危険物とは…消防法に定められているもので、身近なものでは、ガソリン、灯油、油性塗料など

公式Instagramはじめました!

市民の皆さんに、当消防組合を身近に感じてもらい、消防行政へのご理解、ご協力をいただくため、イベントや訓練などの様子をInstagramで分かりやすく伝えていきます。



特殊詐欺の被害に遭わないための

3箇条 ～3つの“絶対”～

- その1 キャッシュカードは**絶対**渡さない!
- その2 暗証番号は**絶対**教えない!
- その3 ATMで還付金は**絶対**戻らない!

義務です!!取り付けていますか
住宅用火災警報器

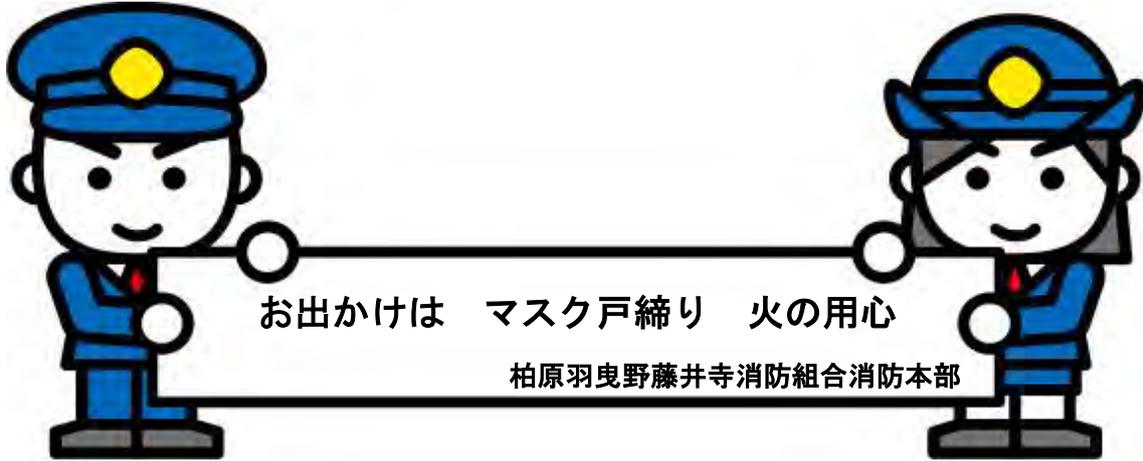


※設置後10年を目安に本体交換又は電池交換が必要です。

柏原羽曳野藤井寺消防組合

消防本部からのお知らせ

令和4年度全国統一防火標語が決まりました！



危険物安全週間

令和4年度危険物安全週間推進標語

『一連の 確かな所作で 無災害』

消防庁では、危険物を取り扱う関係事業所をはじめ、広く国民の皆様に危険物の保安の確保を呼びかけるため、毎年6月の第2週（令和4年6月5日（日）から6月11日（土）まで）を「危険物安全週間」とし、危険物の保安に対する意識の高揚及び啓発を全国的に推進しています。

危険物には、私たちの身近なものでは、ガソリン、灯油、油性塗料などがあります。

問合せ先

消防本部 予防課 ☎072-958-9928

様式 1

都道府県名又は消防本部名

泉大津市消防本部

1 行事項目	その他
2 行事内容	<p>泉大津市市制 80 周年記念危険物安全大会</p> <p>日時：令和 4 年 6 月 27 日（月） 13 時 30 分から 15 時 40 分</p> <p>場所：大阪府泉大津市旭町 2 番 4 5 号 テクスピア大阪（大ホール）</p> <p>泉大津市市制施行 80 周年を記念し、本市としては初めてとなる危険物安全大会を開催しました。</p> <p>本大会は 2 部構成とし、第 1 部は表彰式を行い、第 2 部では、危険物保安技術協会 事故防止調査研修センター総括調査役の山田實氏を講師として招き防災講演（演題「危険物施設における事故事例と安全対策について」）を実施しました。</p> <p>日頃、危険物に関する保安対策や自主保安など災害、事故の防止に尽力していただいている事業所を表彰し、防災講演を通して危険物事故防止対策のさらなる充実を図りました。</p>

危険物安全大会



南出市長挨拶



市長表彰

優良危険物関係事業所表彰



市長表彰

地域安全活動貢献功労者表彰



消防長表彰
優良危険物取扱者表彰



来賓祝辞
大阪府知事代理 大阪府危機管理監 大中 英二 様



来賓祝辞
泉大津市議会議員 丸谷 正八郎 様



安全宣言
藤原消防長による安全宣言の朗読

様式 1

都道府県名又は消防本部名 奈良県広域消防組合消防本部

1 行事項目	講習会・広報啓発
2 行事内容	<p>1. 管内の製造所等の従業員に対して、危険物施設における事故防止対策の推進及び安全確保を図るための保安教育の充実を目的に、「令和4年度奈良県広域消防組合危険物事故防止アクションプラン」を基に作成した事故防止対策及び保安教育に関する資料（パワーポイント及び動画）による講習会を実施した。</p> <p>また、新型コロナウイルスの蔓延防止対策として、密にならないよう少人数での対面方式の講習を実施し、相手事業所のweb会議システムを利用させてもらうことで、リアルタイムで在宅勤務者等の受講を可能とした。</p> <p>※ 奈良県広域消防組合危険物事故防止アクションプランURL http://www.naraksk119.jp/contents_detail.php?co=kak&frmId=577</p>  <p>2. ケーブルテレビ（地方放送局）による文字放送、市広報誌、市Twitter、市の防災行政無線を使用し危険物の取り扱いの注意喚起等を行い、住民へ防火意識の向上を促した</p>

様式 1

都道府県名又は消防本部名 鳥取県東部広域行政管理組合消防局

1 行事項目	訓練
2 行事内容	<p>ローリーアースが断線していたため、静電気火花から引火したとの想定で危険物一般取扱所（充てん施設）において消防訓練を実施した。</p> <p>施設従業者の119番通報訓練、水消火器を使用した初期消火訓練を実施した。また、同一敷地内には高圧ガス施設も点在しており、ガス施設の職員にも応援を要請し消火訓練を行った。</p> <p>その後到着した消防隊が消火活動を行うとともに、指揮支援隊が施設従業者に危険物及び高圧ガスの貯蔵状況について情報収集を行った。</p> <p>施設従業者から「事故を起こさないことはもっともだが、有事に備えこれからもこのような活動を続けたい。」との感想を得た。</p> <p>訓練実施場所 鳥取市五反田町2番地 日ノ丸産業株式会社鳥取油槽所</p>

令和4年度危険物安全週間消防訓練

鳥取県東部広域行政管理組合消防局

初期消火訓練



情報収集活動及び消火活動



様式 1

都道府県名又は消防本部名 福山地区消防組合消防局

事項	実施内容
<p>1 セルフスタンドへの夜間無通告立入検査の実施</p>	<p>重大違反は見受けられなかったが、従業員への周知が不十分であると判断し以下の内容について指導した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放送機器等の使用方法 ・屋外の緊急停止ボタンの位置 ・泡消火設備の起動方法 ・軽油の容器への詰め替えは危険物取扱者が行わなければいけないこと ・詰替えの一日の限量について <p>(福山消防管内8事業所に対して実施)</p>
<p>2 危険物安全推進セミナー</p>	<p>開催日時：2022年(令和4年)6月2日(木)</p> <p>開催場所：ふくやま芸術文化ホール リーデンローズ小ホール</p> <p>演 題：安全文化と安全技術 誰も傷つかない, 誰も傷つけないために</p> <p>講 師：岡山大学名誉教授・特任教授 鈴木和彦</p>
<p>3 広報・啓発活動</p>	<p>・福山市の公式LINEのタイムライン及び福山市公式ツイッターへ掲載</p>

様式 1

都道府県名又は消防本部長名 熊本市消防局

1 行事項目	立入検査
2 行事内容	<p style="text-align: center;">移動タンク貯蔵所に対する一斉検査の実施</p> <p>1 目的 移動タンク貯蔵所の実態把握及び関係者の保安面に対する意識の向上を図ること。</p> <p>2 実施期間 令和4年（2022年）6月6日（月）から30日（木）</p> <p>3 検査者 消防署指導課予防班員</p> <p>4 検査対象 最終立入検査から3年以上経過する移動タンク貯蔵所122件</p> <p>5 検査において工夫した点 (1) 一斉検査の場所を管轄の消防署とし（事業所へ出向しての立入検査が効率的な場合は除く）、注意事項を付した依頼文（別紙1）を関係事業所に送付後、移動タンク貯蔵所が来署する日程を調整した。 (2) 査察タブレット（ICT機器）の危険物施設管理システムを直接操作し、検査結果を現場で入力ができるメリットを活用して立入検査を実施した。 (3) 立入検査に消防署警防課員の同行を求め、消防署警防課員に対する予防研修の機会とした。（別紙2、3）</p> <p>6 検査結果 検査対象の約半数に当たる58の移動タンク貯蔵所において、定期点検未実施等の消防法違反が確認された。</p> <p>7 総括 当市消防局では、今後も危険物施設の立入検査と併せて、消防職員の危険物施設に対する知識を習得するための取組みを企画し、より安全な警防活動に繋げると共に、マンパワーを活用した立入検査の能率化を推進していきたいと考えます。</p>

6.8 警防隊の合同ローリー検査







【参加した危険物専従指定査察の感想】

南消防署一部梯子ポンプ小隊 橋本副士長

危険物の法令に関するだけでなく、緊急レバー操作方法など警防活動にも必要なことを実際に聞いたり見たりすることができてよかったです！

南消防署一部川尻ポンプ小隊 杉本消防士

高校のときに危険物取扱者資格（乙４類）の資格を取ったときに勉強をしていました。

今回の検査で実物を見ることができ、自分の持っている知識やイメージをより深めることができました！

1 行事項目	広報啓発
2 行事内容	当消防本部では、危険物安全週間中の6月7日（火）、ガソリン等の危険物に対する意識の高揚及び事故防止の啓発を図るため、管内の商業施設において、熊本県山鹿植木地区危険物安全協会の協賛で作成したリーフレット等を市民に配布し、注意喚起を呼びかけました。

【啓発活動状況】



【配布したリーフレット等】

